



The 46th International Food and Beverage Exhibition

**FOODEX JAPAN 2021**

第46回 国際食品・飲料展

## フランスパビリオン出展

2021年3月9日(火)～12日(金) 幕張メッセ ホール4 4E-30

フランス企業 10社が参加

2021年3月9日(火)から～12日(金)まで幕張メッセで開催される第46回国際食品・飲料展 FOODEX JAPAN 2021 に、フランス貿易投資庁-ビジネスフランスがフランスパビリオンを開設いたします。また、今年もヌーヴェルアキテーヌ地域圏食品局 AANA がフランスパビリオンのパートナーとして同地方の企業との連携を担っています。

FOODEX 2021 では、是非フランスパビリオンにお立ち寄りください。

### フランスパビリオン：日仏の出会いの場

来場者の方々には、フランス農産食品（飲料・食品）産業のための新しいラベル“Taste France”を掲げた、フランスパビリオンのあらたな装いをご覧ください。2020年にドバイで開催された Gulfood を皮切りに登場した“Taste France”は、フランスの関連企業・団体を共通の利益の下に束ね、フランスの持つイノベーション力と製品の多様性といったフランス農産食品の強みを国際的にアピールします。フランス企業全体にひとつの共通したアイデンティティを付与することを視野にいれながら、このラベルはまた、フランス製品の持つ親しみやすさや分かち合う精神を伝えるアプローチを強化します。

### フランス産食品のポジショニング

フランス企業の展示会への参加は、日仏の貿易の様子を反映しています。日本はアジアでもチョコレートの消費量が最も多く（2019）、こうした日本特有のニーズにフランスが応えます。日本のチョコレートの輸入額においては、取引額でフランスはベルギー、イタリアに次ぐ第三位（フランス税関データより）の供給国です。同じ年、ワイン、ビール、シードルやキユールといったアルコール飲料の輸入額ではフランスがトップで、日本市場の40%近くを占めたことになります。輸入量ではワインで第二位、スパークリングワイン（シャンパーニュなど）で一位でした。今回の FOODEX へのフランスの参加は、こうした日仏の良好な関係の維持・強化という、今一度基本を重視しようとする2021年の姿勢に他なりません。

今年のフランスパビリオンには、いずれも日本市場を重視している10社が参加します。

食品部門では、ブーランジェリー、パティスリー、チョコレートといった伝統的な製品に加えて、プルーン、豚肉などが出展します。ワイン＆スピリッツ部門では、ボルドー、ブルゴーニュ、ラングドック、ルシヨン、ヴァレ・ド・ラ・ロワール、ヴァレ・デュ・ローヌ、そしてシャンパーニュと、今年もフランスのさまざまな地方のワインが揃います。

出展者一覧	取扱製品
 <b>BISCOCHOC / CHOKOLA'J</b> ビスコショック / ショコラージュ <a href="https://www.biscochoc.nc">https://www.biscochoc.nc</a>	 フランスのショコラティエのノウハウを生かしたニューカレドニア、ヌメアのチョコレート
 <b>BRIDOR</b> ブリドル <a href="https://www.bridor.com/en-uk/#">https://www.bridor.com/en-uk/#</a>	 外食・小売り向け高級冷凍ヴィエノワズリー(ウィーン風ペイストリー)、パン、マカロン
 <b>MAISON ROUCADIL / BIO SOURCE</b> メゾン・ルカディル / ビオソース <a href="https://www.roucadil.com/">https://www.roucadil.com/</a>	 質の高いエンテ種のブルーベリーやカルミ、ソフト・ドライフルーツ他、フランスの特産品
 <b>CHOCOLAT MATHEZ</b> ショコラ・マテズ <a href="https://www.mathez.fr/en/">https://www.mathez.fr/en/</a>	 45カ国で販売される、世界的なココアトリュフ・チョコレート
 <b>ABERA</b> アベラ <a href="https://www.abera.fr/en/">https://www.abera.fr/en/</a>	100%フランス豚肉の部位及び畜産副生物(バラエティミート)
 <b>Vignobles Gabriel</b> ヴィニョブル・ガブリエル <a href="http://www.vignoblesgabriel.com">www.vignoblesgabriel.com</a>	 ボルドー・ボルドー・シュペリール地方ワイン 右岸専門の生産者グループ
 <b>Vignobles Gonfrier</b> ヴィニョブル・ゴンフリエ <a href="http://www.vignobles-gonfrier.fr">www.vignobles-gonfrier.fr</a>	 ボルドー・ボルドー・シュペリール地方ワイン 数々のシャトー所有、メダル獲得のファミリー企業
 <b>Vinadeis Japan - Cordier diffusion</b> <b>ヴィナデイス・ジャパン - コルディエ ディフュージョン</b> <a href="http://www.invivo-group.com">www.invivo-group.com</a>	 ボルドー、シュッドウエスト(南西)、ラングドック、ルシヨン、ローヌ、ボジョレー地方ワイン フランス一の農業協同組合グループInVivo傘下
 <b>Maison Ginestet - Joseph Verdier - Vignobles et Compagnie</b> <b>メゾン・ジネステ・ジョゼフ・ヴェルディエ・ヴィニョブル・エ・カンパニー</b> <a href="http://www.taillan.fr">www.taillan.fr</a>	ボルドー、ヴァレ・デュ・ローヌ、ヴァレ・ド・ラ・ロワール地方ワイン グランヴァンのエキスパート、Taillanグループ
 <b>Les Terrasses de l'Arago</b> レ・テラス・ド・アラゴ <a href="http://www.terrasses-arago.fr">www.terrasses-arago.fr</a>	 ルシヨン地方ワイン・シャンパーニュ 2022ヴィンテージからオーガニックワイン提供開始

## FOODEX JAPAN 2021 (国際食品・飲料展) インフォメーション

日時：2021年3月9日(火)～12日(金) 10:00～17:00 (最終日は16:30まで)

会場：幕張メッセ <https://www.m-messe.co.jp/access/> フランスパビリオン：ホール4 -4E-30

公式サイト：<http://www.jma.or.jp/foodex/>



2020年にスタートした“Taste France”ラベルは、企業、サプライヤー、ケータリング業者を含むフランスのガストロノミーおよび農業・農産食品のエコシステム全体を象徴しています。このラベルの使命は、食品産業のあらゆるプレイヤーを共通の利益の下に束ねることです。また、フランス食品の多様性のショーケースとして、一般消費者や経済界のデジモンメーカー双方に向けて、フランスの食の豊かさを国際的にアピールすることを目的としています。Taste Franceを掲げることで、フランス製品がすべての人の日々の生活の一部となるよう、このラベルはその品質が誰の手にも届くよう努めます。また、Taste Franceは、フランス食品産業の持つ、優秀さ、責務、信頼性、分かち合い、そしてイノベーションといった価値を再確認するものです。



フランス貿易投資庁-ビジネスフランスは、フランス経済の国際化を促進する国の機関です。フランス企業の国際展開と貿易振興、また外国企業のフランス進出を支援します。

フランスの経済国としてのイメージ向上、特に地方や企業の魅力を伝える広報活動を推進し、フランス国際企業インターンシップ・プログラム(V.I.E)の発展も担います。

世界55カ国に在外事務所を構え、1500人のスタッフが、国際的な官民ネットワークのもと活動し、企業へのサービスを提供しています。

2019年1月より、輸出振興政策の一環として、ベルギー、ハンガリー、モロッコ、ノルウェー、フィリピン、シンガポールにおける中小企業、零細企業支援を民間パートナーに委託しました。

詳細はウェブサイト[www.businessfrance.fr](http://www.businessfrance.fr) (フランス語) をご覧下さい。

## このプレスリリースに関するお問い合わせ先

フランス大使館 貿易投資庁-ビジネスフランス 東京事務所 プレス担当 末永かおり

E-mail：[kaori.suenaga@businessfrance.fr](mailto:kaori.suenaga@businessfrance.fr) Tel.：+ 81(0)3 57 98 61 28